

ピニオンに付けてモータを冷やす電源いらずのエコなクーリングファン

1. クーリングファンにジグを置き、ジグを挟んでピニオンを差し込み、仮組みします。

※標準でジグの厚みは2.5mm挟みます。
(1mmと1.5mmのジグを各1枚)



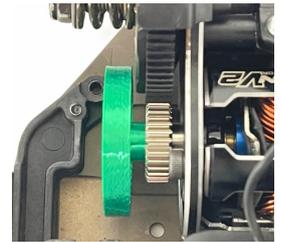
2. 車載してみて、スパーとのクリアランスを確認します。

※クリアランスを

広げたい場合はジグを増やします。

狭めたい場合はジグを減らし、ファンの柱部分を削って低くします。

(ファンの柱1mmのところに目印の溝が掘ってあります)



3. クリアランスが決まったらピニオンとファンの間に瞬間接着剤を塗布し、接着します。

※ピニオンの内側に接着剤が入り込んでしまい

モータシャフトに入らなくなった場合は、

丸棒ヤスリで内側の接着剤を落としてください。



4. 接着剤が固まったらモータにピニオンを付けて完成です。

※ボディを載せて、ボディがファンに当たらないか確認してください。

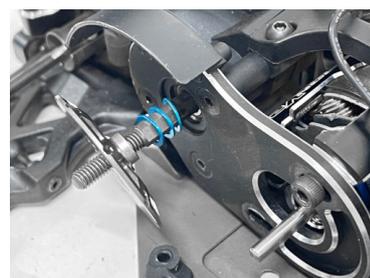
※ファンがサイドガードが当たってピニオンが装着できない場合は、サイドガードを削ったり、モータにピニオンを装着してからモータを固定したりしてみてください。



TIPS



モータにピニオンを取り付けてからモータを固定するとサイドガードを削らなくても装着できます。



ヨコモ製2WDバギーの場合、スリッパの内側にシムを挟み、スパーを少し外に出すとピニオンとのかみ合わせが良くなります。